

2026 年度 東京有明医療大学
看護学部 看護学科 総合型選抜
基礎学力試験 問題用紙

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【問 1】ある病院がインフルエンザの院内感染対策として、スタッフの手洗い徹底プログラムを導入しました。この対策の効果を検証するために、以下の資料が示されています。

資料 1: 対策導入前後のデータ

期間	スタッフの手洗い実施率	院内でのインフルエンザ新規感染者数
対策導入前(3ヶ月)	50%	40名
対策導入後(3ヶ月)	80%	20名

資料 2: 看護師 A の発言

「手洗い実施率が 50%から 80%に上がった結果、感染者数が半分に減ったのは、科学的にも非常に大きな効果があったと言えます。このデータから、手洗いが唯一にして最強の感染予防策であることが裏付けられました。」

資料 3: 基礎知識 (抜粋)

インフルエンザの流行には、ワクチンの接種率、季節的要因、病原体の変異、地域社会での流行状況など、複数の要因が複雑に絡み合う。

- (1) 資料 1 のデータを用い、以下のそれぞれについて対策導入前に対する対策導入後の変化の割合を求めなさい。解答は四捨五入により小数第 2 位まで求め、単位や符号は不要です。
 - ① スタッフの手洗い実施率の増加の割合
 - ② インフルエンザ新規感染者数の減少の割合
- (2) 看護師 A の発言にある「手洗いが唯一にして最強の感染予防策であることが裏付けられました」という結論について、資料 1 のデータと資料 3 の基礎知識を踏まえて、科学的な妥当性を 150 文字以内で述べなさい。
- (3) この対策の効果をさらに確実にするために、次に実施したらよいと考えられるデータ収集や分析方法について 100 文字以内で具体的に述べなさい。

【問2】あなたは看護師として、がんの終末期にある患者Bさんを担当しています。Bさんは「残りの人生をできる限り自宅で過ごしたい」と希望しています。しかし、Bさんのご家族は「状態が急変したら困るから、このまま病院で最期の時を迎えてほしい」と強く主張しています。

- (1) この状況において、患者Bさん、およびご家族のそれぞれの「立場」と、その背景にあると推察される「最も大切な感情や価値観」を具体的に述べなさい。(100文字以内)

- (2) あなたが担当看護師として、この「対立する希望」の橋渡しをし、患者Bさんにご家族の双方が納得できるケアの方針を導き出すために、どのような考え方にに基づき、どのようなコミュニケーションをとりますか、あなたの考えを具体的に述べなさい。(300文字以内)